

---

## 「慢性腎臓病患者における SGLT2 阻害薬の中止とその関連因子および腎機能への影響に関する研究」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2021年3月1日から2025年3月31日に埼玉医科大学病院腎臓内科に通院された18歳以上の慢性腎臓病患者さんで、2021年9月1日から2024年12月31日にかけて SGLT2 阻害薬ダパグリフロジン（フォシーガ®錠）、エンパグリフロジン（ジャディアンス®錠）、カナグリフロジン（カナグル®錠）のいずれかを開始した慢性腎臓病の患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

慢性腎臓病の患者さんにおける、SGLT2 阻害薬の投与中止に関連する因子や、治療中止がその後の腎機能に与える影響について検討することを目的としています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2027年12月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2025年06月01日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である岡田 浩一が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

慢性腎臓病と診断された患者さんの診療記録（患者背景、臨床検査の結果、SGLT2 阻害薬処方状況）を用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 腎臓内科 教授 岡田 浩一

#### 4. 試料・情報の管理責任者

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 薬剤部 係長 小岩まの

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1753 （土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：mkmk@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：慢性腎臓病患者における SGLT2 阻害薬の中止とその関連因子および腎機能への影響に関する研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 腎臓内科 教授 岡田 浩一